

SBIグループの全体像

# SELF- EVOLUTION

## 金融を核に金融を超え、 事業領域を 拡大させていきます

SBIグループは、オンライン証券・銀行・保険などの金融サービス事業を中心に、ベンチャー企業への投資を主とするアセットマネジメント事業、医薬品・健康食品および化粧品などの開発・販売や、メディカルインフォマティクス事業を行うバイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業を3大事業として、飛躍的な成長を遂げてきました。

2023年3月期からは、管理会計上の事業セグメント区分を、5事業セグメント体制へと変更しました。これまでの事業セグメント体制においては、株式市場などのマーケット環境が各事業セグメント内の特定事業に大きな影響をもたらしていたことや、今後Web 3.0関連等の非金融分野の事業が拡大すると想定される中で、その所属が不明瞭になるなどの問題が顕在化したことから、今回の変更に至りました。変更後は、マーケット環境の影響を受けやすいセグメントと受けにくいセグメントが明確になり、より機動的な経営判断を行うことが可能となるほか、金融サービス事業が安定的なキャッシュ・フローを生み出すセグメントとして明確になることで、配当等の株主還元施策を見通しやすくなります。また、Web 3.0や海外の新市場での事業展開等といった、当社グループの先進的な取り組み状況も明確化されます。

今後はこの5事業セグメント体制にて、「金融を核に金融を超える」を実現するべく、引き続き先進技術を活用した商品・サービスの改善や新たなビジネスの創出に向け注力していきます。

### 資産運用事業

資産運用に関連する  
サービスの提供

モーニングスターやSBIアセットマネジメント・グループといった資産運用に関連するサービスを提供しているグループ各社で構成されています。



資産運用事業

### 暗号資産事業

暗号資産マーケットメイカーや、  
暗号資産(仮想通貨)の  
交換・取引サービス、システムの提供

成長領域と位置付ける暗号資産関連の事業を展開するグループ各社で構成されており、収益性を明確にするため独立した事業セグメントとしました。



暗号資産事業



金融  
サービス  
事業

投資事業

非金融事業

## 金融サービス事業

証券関連事業、銀行関連事業、保険関連事業

証券・銀行・保険分野のグループ会社で構成され、従来は他のセグメントに分類されていたSBI貯蓄銀行などの海外金融サービス事業等も集約しました。

## 投資事業

ベンチャーキャピタル、レバレッジド・バイアウト、事業承継などの各種ファンドの運営

SBIインベストメントといったベンチャーキャピタルをはじめ、各種ファンドの運営などプライベート・エクイティ投資等を展開するグループ各社で構成されています。

## 非金融事業

バイオ・ヘルスケア&  
メディカルインフォマティクス事業、  
Web 3.0関連、  
アフリカ等の海外新市場に関する事業

バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業やWeb 3.0に関連する事業、アフリカをはじめとした海外新市場で事業展開を行うグループ各社で構成されています。また、今後SBIグループに加わる企業のうち、先進的な取り組みを行う企業は当事業セグメントに属する予定です。